

「第3回 川内沢ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」

－ 開催概要 －

- 開催日時 平成24年8月3日（金）12:59～14:09
- 場所 宮城県行政庁舎 第一会議室
- 出席者
 - 構成員 名取市長、岩沼市長
 - 学識経験者 真野明東北大学災害科学国際研究所教授
(増田川圏域河川整備学識者懇談会座長)
田中仁東北大学大学院工学研究科教授
(増田川圏域河川整備学識者懇談会副座長)
 - 検討主体 宮城県土木部長（知事代理）
- 討議概要
 1. 検討手順の概要について
 2. 第2回検討の場 意見と対応方針について
 - ・今後もタイミングをみて、事業費や工期について確認していくことが重要である。
 3. 治水、利水対策案の目的別の総合評価について、川内沢ダムの総合的な評価について
 - ・遊水地案の総コストについては、農業生産が見込めなくなるため、参考として算定しておくべきである。
 - ・今後のダム事業のプロセスにおいて、環境に対する配慮についても、最大限考えるべきである。
 - ・今後、計画を超える洪水に対してもダム案、遊水地案それぞれの被害軽減効果を検討することも大事な視点と思われる。
 4. 川内沢ダム建設事業の検証に係る検討に関する御意見募集について（案）
 - ・意見募集において、一方向での情報提供では内容が理解できない可能性があるため、より分かりやすく説明してほしい。
 5. その他

（平成24年8月22日 事務局とりまとめ）